

見世 千賀子

MISE, Chikako



[共同研究]

- 多様化する社会におけるシティズンシップ教育の比較研究プロジェクト

2019年度、新規に立ち上げたこのプロジェクトでは、諸外国および日本のシティズンシップ教育の現状と課題、およびその特質を明らかにし、比較考察することを通して、グローバル時代の日本のシティズンシップ教育（市民性教育）の在り方について、理論・政策・実践の側面から検討を行うことを目的とする。特に、多文化化、グローバル化する社会において求められる市民性教育とは何かを検討する。2019年度は、ユネスコ、ドイツ、イギリス、カナダ等の近年の動向について、検討を行った。

- 海外子女教育の新展開に関する研究プロジェクト

在外教育施設に学ぶ子どもの実態の多様化が進む中、その多様性に対応するための取り組みが始まっている。このプロジェクトでは、そのような実態を把握し、今後どのような教育が可能か検討することを目的とする。今年度は、文科省事業「帰国教師ネットワーク構築事業」の下で海外子女教育財団、本学教員、本学付属学校教員が連携して行った、日本人学校教員の教育実践研究に対する支援を踏まえて、グローバル教師の育成について検討を行った。

- 文部科学省委託事業「在外教育施設の高度グローバル人材育成拠点事業」（受託：海外子女教育振興財団「AG5Project」(Advanced Global 5 Project) (平成29～33年 研究代表：佐藤郡衛 明治大学、中村雅治 財団理事長)

本事業は、在外教育施設において高度グローバル人材の育成を目指す取り組みを支援するものであり、2019年度からは7つのテーマについて、共同研究・開発を進めている。このうち、テーマ2「日本人学校におけるバイリンガル・バイカルチュラル人材育成のためのプログラム開発とそのための教員研修のプログラム開発」において、台湾プロジェクト（台北・台中・高雄日本人学校）のチームリーダーを担当し、台北日本人学校における日本語補習プログラムの開発、台中日本人学校における在籍学級での日本語支援の視点を取り入れた授業づくりの手引きの作成等を行った。また、テーマ5「南米日本人コミュニティにおける日本型教育・日本語教育の発信・普及のためのプログラム開発とそのための教員研修プログラム開発」のチームリーダーを担当し、パラグアイ・アスンシオン日本人学校において、現地の日系人移住地の日本語学校で学ぶ日系人子弟も活用できる社会科副読本の作成等を行った。

- 海外子女教育振興財団「G-ONE Project」(Global Overseas New Education Project) (平成28年～ 研究代表：佐藤郡衛 明治大学、中村雅治 財団理事長)

本プロジェクトは、海外子女・帰国子女教育のさらなる活性化を目指し、新たな政策提言を行っていくため、また、在外教育施設と協働で課題に向き合い、グローバル化時代の新たな教育を創造する目的で立ち上げられた。今年度は、AG5プロジェクト等と関連付けた取り組みを行った。

[研究業績]

- 「韓国の学校における世界市民教育の展開一推進に影響を与える要因の分析」『東京学芸大学紀要 総合教育科学系』第71集、2020年2月（孫ボラム氏との共著）。
- 「オーストラリアの主権者教育」『Voters』No.51、2019年8月。
- 「台北日本人学校における日本語補習プログラムの開発」『海外子女教育』8月号No.558、海外子女教育財団、2019年8月。
- 編集『日本人学校における日本語補習のための学習活動案集～台北日本人学校の実践から～』海外子女教育振興財団、2019年12月。

- 編著『在籍学級における日本語支援の視点を取り入れた授業づくりの手引き～台中日本人学校の実践から～』海外子女教育振興財団、2020年3月。
- 書評：片田珠美著『子どもを攻撃せずにはいられない親』PHP新書、『海外子女教育』9月号No.559、海外子女教育財団、2019年9月。
- 監修『わたしたちのパラグアイ第3版』、アスンシオン日本人学校、2020年3月。
- 学会発表「多様化する補習授業校の現状と課題－児童生徒および管理職への大規模調査より－」、異文化間教育学会第39回大会（於：明治大学2019年6月8日）渋谷真樹、岡村郁子、佐藤郡衛、近田由紀子との共同発表。
- 報告「海外・帰国子女教育政策の最前線」、国際理解教育学会・公開研究会（於：聖心女子大学2019年12月14日）
- コメント「グローバル教師育成の視点から」、第9回多文化共生フォーラム「周縁から日本の学校文化を捉える」、（於：東京学芸大学、2020年2月1日）
- 報告「グローバル化時代の日本人学校－新たな取り組みと課題」、多文化共生教育研究会、（於：東京学芸大学、2020年2月28日）

[海外調査]

- AG5、高雄日本人学校において現地校の子どもへの日本語指導等に関する調査（2019年11月29日）
- AG5、台北日本人学校において国際結婚家庭の子どもへの進路等に関する調査（2019年12月17日）
- AG5、パラグアイのアスンシオン日本語学校、イグアス日本語学校、二ホンガッコウ等の教育の現状および支援ニーズに関する調査（2020年2月3～11日）

[研修会への参加]

- 教員免許更新講習、教育の最新事情：「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」の講義を担当（2019年8月16日）
- AG5、台中日本人学校教員研修会講師（2019年12月18日）
- AG5、アスンシオン日本人学校における教員研修会講師（2020年2月5日）

[学内の活動]

- 海外子女教育セミナー、JSL研修会（第1～3回）、LGBT研修会、多文化共生フォーラム等、国際教育センター主催行事の運営

[主な学会活動]

- 異文化間教育学会（理事、広報・情報化委員会委員長、紀要編集委員）
- 国際理解教育学会（紀要編集委員）
- 日本比較教育学会
- オセアニア教育学会
- 日本教育学会

[教育活動]

- 学部「海外・帰国児童生徒教育論」、教職大学院「グローバル化時代の学校教育」「国際理解・多文化共生教育演習」、次世代日本型教育システム研究開発専攻「次世代日本型教育システム研究開発概論」、修士課程「国際教育演習」等
- 非常勤講師：青山学院大学教育人間科学部「異文化理解教育」、中央大学文学部「国際比較教育学」、武蔵野大学大学院「比較教育研究」
- 教職大学院（国際理解・多文化共生教育サブプログラム）院生1名の主指導担当
- 交換留学生1名（中国）の指導担当
- その他、随時、本学および他大学の卒論・修論等の相談を受けた。